

業務運営の状況

業務運営体制

当社では、適切な業務運営を行うにあたって、各部室にまたがる重要かつ専門的な問題を総合的に調査・検討・推進するために、取締役会の下に経営会議と同列の決議機関として「ALM委員会」・「システム戦略委員会」・「リスク管理委員会」を設置いたしております。



■ ALM委員会

資産負債を総合管理し、リスクの状況や各種情報の分析をもとに適切なALM運営を行うための委員会。預貸金の金利設定に関する事項、市場リスク・流動性リスク・市場取引関連の信用リスクのモニタリングなどALMに関連する事項の協議、決定を行います。

■ システム戦略委員会

システム開発にあたって、開発資源の有効活用を促進し、全社的な戦略プライオリティーを反映させるための委員会。システム投資予算枠及び配分枠の検討・決定、システム開発案件のプライオリティーの決定、投資効果検証等、システム開発に関わる基本事項の協議、決定を行います。

■ リスク管理委員会

リスク管理に関する事項を専門的かつ網羅的に審議・決定する委員会。リスク管理に関わる事項としてコンプライアンスに関する遵守状況の確認、信用リスク、市場・流動性リスク、事務リスク・システムリスク等を含むオペレーショナルリスクに関する事項等の協議、決定及び確認を行います。

また、全社的な顧客情報保護およびセキュリティの強化を図るため、関連する事項を幅広く審議する「プライバシー・セキュリティ委員会」を下部組織として設置しています。

法令遵守（コンプライアンス）

当社は、高い企業倫理に従って、社会的責任と公共的使命を全うするため、各種法令等の社会的規範の遵守を常に意識し、業務運営にあたっております。

■ 社内での取り組み状況

- ・ 社員に求められる業務遂行上の行動規範・行動原則を定めた「コンプライアンス・マニュアル」を策定し、その内容を社内で徹底しております。
- ・ 事業年度毎に「コンプライアンス・プログラム」を策定し、規程整備や研修等、全社を挙げてコンプライアンスに関する体制整備を進めています。
- ・ 定期的に弁護士による役員向けコンプライアンス勉強会を実施しております。
- ・ 各種業務案件推進にあたって、リスク管理部がコンプライアンスチェックを行う体制といたしております。

■ 個人情報保護法への対応

- ・ 当社は、個人情報の適切な保護と利用に関し、関連法令等及びプライバシーポリシーを遵守し、お客さまの個人情報の適切な保護と利用に努めるとともに、情報化の進展に適切に対応するため、当社における個人情報保護の管理体制およびその取り組みについて、継続的な改善に努めて参ります。
- ・ システムへの不正侵入を遮断するため、内外からのアクセス経路にファイアーウォールを設置しております。ネットワークは常時監視し、監視結果に基づいた対策を実施する体制としております。インターネット回線を流れるお客さま情報はSSL128ビットの暗号技術によって保護しております。パスワード・暗証番号・ID等の重要情報は暗号化し、情報漏洩を防止しております。
- ・ 社員等による不正の防止策として、職員全員へICカードを付与し、システムへのアクセス制限、業務権限による取引制限、電子メール等の利用制限等を講じております。